



# 不易流行

令和7年 11月7日

校長 新免 道明



学校教育目標：「ふるさと柵原を愛し、心豊かにたくましく主体的に学ぶ子どもの育成」

## 文化発表会

10月17日（金）「第2回柵原学園文化発表会」を保護者や地域の皆様をお迎えして実施しました。展示の部とステージ発表の部の2部構成で行いました。展示の部では、各学年が絵画や創作、家庭科、そしてPTAの取り組みなどを発表しました。学ぶ楽しさを知り、自分で考える力を身につける主体的な学びが伝わる作品が多く展示されていました。PTAの部では、夏休み中に各家庭で子どもと共に活動したことがわかりやすく紹介されました。

発表の部では、各学年が練習の成果を発揮したレベルの高いものが多く披露されました。オープニングは1、2、3年生による「HAPPY MUSIC」の合唱で曲にあわせて元気にスタートしました。その後、1年生は音楽劇「サラダでげんき」に挑戦しました。頑張りましたね。2年生は、生活科で育てた野菜をグループで紹介しました。合唱「青い空に絵をかこう」は会場に元気な歌声を届くことができました。3年生は柵原ドリーム学で学んだことについて合唱「負けないで」を交えて発表しました。元気をもらいました。4年生は合奏、合唱そして群読に取り組みました。群読では心を1つにして祭りの様子を力強くより情感豊かに表現することができました。5年生は1組と2組が合同で1つの音を奏でることができました。“Harmony”という演目のとおり、会場いっぱいに澄みきった歌声が響き渡りました。6年生は、クラスで協力して全力で取り組み、素敵なかけ声と合唱になりました。きれいな歌声でストーリー性もあり練習の成果が伝わってきました。7年生は代表3人の漫才から始まり、合奏はすばらしい仕上がりでした。合唱は、前を向いて感情を込めて歌うことができました。8年生は人数の多さを

1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生



7年生



8年生



9年生



いのちの歌



生かした合唱が力強くとても良かったです。エアギターも登場して、会場を楽しい雰囲気にしてくれました。9年生は「さすが最高学年」と感じる仕上がりでした。学園天国のコントでは会場を和ませてくれました。合唱は男女とも歌声がすばらしかったです。今回の発表会の最後に、4、5、6、7、8、9年生による「いのちの歌」の合唱がありました。迫力もあり真剣に歌う姿に感動しました。「生まれてきたこと 育ててもらえたこと 出会えたこと 笑ったこと その全てにありがとう 命にありがとうございます！」

## 県大会出場

11月1日（土）2日（日）に開催された県大会に、テニス部男子

（団体・個人）と卓球部男子（団体・個人）そして卓球部女子（団体）が出場しました。各地域の予選を勝ち抜いた団体や個人、強豪校との試合でした。1回戦を見事突破できた人もいましたが、全体的に厳しい試合が多かったように感じました。しかし、最後まであきらめずに懸命にラケットを振り続ける姿や、チーム一丸となって大きな声で仲間を応援する姿に胸が熱くなりました。今回、県大会という大きな舞台で試合をした経験は、きっとこれから的人生において、成長や進歩に繋がることでしょう。次の中体連の公式戦に向けて時間を大切に、日々の練習に取り組みましょう。

ソフトテニス男子



卓球男女



## 柵原文化祭

10月31日（金）から11月2日（日）にかけて柵原総合文化センターで「柵原文化祭」が開催

されました。柵原学園の全校児童生徒の授業中や夏休み中に作成した作品を、多数出展させていただきました。展示をさせていただくこのような機会を提供してくださった文化協会の皆様に感謝いたします。また開会式参加後に、一般の方々の作品も拝見しました。美しい柵原学区に受け継がれている豊かな文化に触れることができた貴重な一日となりました。今週末は「みさき秋祭り」があります。会場は柵原学園ですので、ぜひご参加ください。

## お礼

このたび、柵原更生保護女性会の皆様からご寄贈を受けました。子どもたちの教育活動の中で物品購入などに充てさせていただき、有効に活用させていただきます。地域の皆様の温かいお気持ちに感謝いたします。ありがとうございます。

